記録がある。 きな役割を果たした。 ナの司教聖ジミニャ 人口約7 サフランの生産・ 0 0 0 13世紀には、この街を通る人たちの為の宿泊所 人の 12 小都 由来する。 流通で商人は潤い、 サ ン この街の発展にはフラン ジミニャー ノの名前 1 タリア諸都市をはじめ遠く は チェジー 398年に亡く が 9つあ ナ街道 なったモデ つ の建設が大 は北方の たという

出さ

たとい

交易の

ラン

۴

にまで輸

\*2 Via Francigena

最小単位)の一つ

スカーナ州のコムー (基礎自治体:自治体の

ネト

図版17-1 塔が目印のタウンスケープ

口

ニョ

- ザの塔』

を超

72本の塔が林立した。

た

最も高い

街の象徴

塔を建設し、

最盛期には

を誇示す

ベ

く競って

で生まれた富裕層は

Torre Rognosa

街は1 5 0 年 12

コ

なかった。

えて建てることは許され

速に寂 ツ ネ れ没落した。 エ に昇格したもの 共和国の支配下となった。 555年シ エナ の がフィ その後ペ  $\nu$ スト こうして一時はフィ ツェに降伏し、 の流行と内部抗争で衰退し、 街道が戦略的な意味を失うと、 レンツェとシエナの前線基地とな 353年には、 街は急 フ 1

るが

 $\nu$ 

ン

世の れて 特徴である丘の上の戦略的 街並 0) る例は少ない ような栄枯盛衰の歴史はどん を大切にし、 そぞろ歩きをこよなく愛せるまちづ ス まち カー づく ナ地方の起伏豊かな美しい な街にもあるものだ。 の姿を、 最も美しく今に伝えているのである。 自然環境を背景に、 くりの手法が、ここほど洗練さ か 戦後の 再生の過程で中 タリ アの

異なるが、 な陰翳を落とす。 積みの壁の微妙な色彩とテクスチ 塔を目印に、 穴が穿たれ ここにも豊かな 迷路のよう たしかに谷崎の言うような和の陰翳とは 日差しがく な旧 「陰翳礼讃」 つ きり 市街地を歩き回っていると、 ヤ とした、 が連なる。 の文化は見事に息 あるい そして、 は微妙 その表面に様々な窓が、 いたるところに多彩な

るからだ。 る重層する人々の思いをわれわれ旅人に熱く訴えかけてく 歴史と文化は、 観光のまちをばかにしてはい そして現代の保存、 けな 改修の工夫は、 そこに投影される さらな

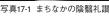
づい

ているのである(写真17-1)。

Toscana: 州都はフ \* 5

ニッ

ガ



PART II 17. San Gimignano, Italy